



一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、6月5日から12日までの5日間にわたり行われ、21名の議員から38件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです(なお文中の注については、用語解説をご参照ください)。

詳しくは図書館、市政図書室にある会議録(8月下旬発行予定)、または日野市ホームページと市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)の会議録検索システム(8月下旬更新予定)でご覧いただけます。

清水 登志子

(日本共産党日野市議員)

多摩平岡地建替事業は周辺住民や商店街の参画で

問1 都市再生機構から示された建替計画の変更に対する市の対応について問う。

答1(まちづくり部長) 三者勉強会、豊田駅周辺まちづくり協議会などでの協議、合意に基づき方針を決めたいと考えています。

問2 多摩平名店街、市都市再生機構の三者協議の場を設けるべきではないか。

答2(まちづくり部長) 協議、検討の過程の中で意見を伺う場を設けていきたいと考えています。

秋山 薫

(市民クラブ)

スポーツ環境の充実に向けた市の取り組みについて問う

問1 施設の充実について問う。

答1(教育部参事) 野球場、サッカー場は週末や休日を中心に飽和状態です。今後、企業や市内の高校や大学と調整を進めていきます。

会のNPO法人化について問う。

答2(教育部参事) 引き続き支援と指導を実施していきます。

中谷 好幸

(日本共産党日野市議員)

専門職員の配置で学校図書館の機能強化を

問1 新しい制度のもとで学校図書館は、どうなっているのか。

答(教育部参事) 市政協力を全校に配置していることで、一定の評価を得ています。また、図書館の運営に当たり図書館の機能を充実させ、協力を地域の人材にお願いしています。

利用者・住民の声をあつめて、使いがっつてのよいリアフリーの京王百草園駅を

問 駅舎改善計画に、利用者や住民の声はどのように生かされるのか、市の対応について問う。

答(企画部長) 京王電鉄へ協議をするように要請をしていきたいと考えています。

小山 良悟

(市民クラブ)

ワゴンタクシーの土曜日運行と臨時運行について

問1 医療スタッフ用住宅の開設について問う。

答(まちづくり部長) 土曜日運行については、市役所、病院などの利用実態調査等を行いながら研究、検討していきたいと考えています。また、イベント等の臨時運行についても個々の事例について主催者、運送業者と調査、研究していきたい

中野 昭人

(日本共産党日野市議員)

日野市保育園等改革計画素案について問う

問1 素案では平成20年度に9学童クラブを指定管理者に移行するとあるが、その他の学童クラブについては、どのような形態で運営していくのか。

答1(子ども部長) 現状の正職クラス非常勤嘱託を基本に配置して運営したいと考えています。

今井 昭徳

(市民クラブ)

民間保育園の経営実態について市の認識を問う。

問2 市独自の負担軽減策を検討すべきではないか。

答(健康福祉部長) 今後、状況把握に努めて、対応を考えていきます。

佐藤 洋二

(無党派)

健康保険を考える

問 出産育児一時金の独自増額給付の考えはあるか。

答(市民部長) 支給額の引き上げを検討しています。

佐藤 洋二

(無党派)

自然環境の保全と回復にどのような取り組みをされてきたのか。

問 環境共生部長) 生息調査や湧水量調査、土手の保全に努めています。

豊田駅南口階段にエスカレーターを設置、そして電車発車曲は

問 自然環境の保全と回復にどのような取り組みをされてきたのか。

答(環境共生部長) 生息調査や湧水量調査、土手の保全に努めています。

問 自然環境の保全と回復にどのような取り組みをされてきたのか。

答(環境共生部長) 生息調査や湧水量調査、土手の保全に努めています。

問1 早期実現のために何が 필요한のか。

答1(まちづくり部長) 市とJR双方が協議できる現実的な素案の作成が必要と考えています。

手嶋 精一郎

(市民クラブ)

自転車保有税について

問 平成18年度予算編成に当たって検討されたのか。

答(企画部参事) 具体的な検討は行っていません。また、今後も予定はありません。

梅田 俊幸

(市民クラブ)

豊田南区画整理地域内の公共施設(地区センター等)の計画について

問1 防火事件の対応は、答1(総務部長) 地元消防団・自警団の警戒を実施していますが、今後木造施設の防火対策やセンサーライトの設置等を図っていきます。

問2 人口動態や地域特性を考え、複合公共施設

大高 哲史

(日本共産党日野市議員)

学校統廃合と学校選択制について問う

問1 百草台小学校と三沢台小学校の統合について問う。

答1(教育部長) 百草台小学校が全学年単学級のため三沢台小学校と統合することにより、適正規模の学校を目指すよう、平成17年7月より保護者、地域の方への説明会を開始しました。

佐瀬 昭二郎

(無党派)

情報公開条例の運用のあり方をめぐって

問1 情報提供活動について、どのような方針を

答1(総務部長) 市民の知る権利を保障し、市政に開かれた市に説明する責務を全うすることにより、参画と協働による公正で透明なまちづくりを目的に運用しています。

奥野 倫子

(日本共産党日野市議員)

自立支援法の実施による影響を把握して、早急に自治体としての支援策を具体化せよ

問1 自立支援法施行後の問題点と自治体による助成の必要性について。

答1(健康福祉部長) 施行後の状況については正確に把握できる段階ではありません。今後の経過を観察し真に軽減策が

必要であれば施策を施していきたいと考えています。

問2 認定審査、基盤整備、地域自立支援事業について問う。

答2(健康福祉部長) 認定審査については、現行のサービス水準が維持できるように配慮し、基盤整備については、障害者の経済的自立の促進を考慮しています。また、地域自立支援事業については8月上旬ぐらいまでに骨格を固め、次の議会等に提案していきたいと考えています。

京王線3駅(百草園、南平、平山城址公園)の改修計画につ

いて

問1 交通バリアフリー法の施行に当たり、市の姿勢を問う。

答1(まちづくり部長) 日野市交通バリアフリー基本構想を作成し、4地区を重点地区に指定しました。

問2 3駅について具体的に計画があるのか。

答2(企画部長) 京王電鉄は平成22年度までに3駅のバリアフリー化を進めるとしています。市も京王電鉄と協議を進めているところです。

計画を策定すべきでは、答2(助役) 地域の方々と話し合い、前向きに進められればと思います。

学校運営の現状と問題について

問 学校評価はどのような行われているのか。また、今後の取り組みは、答(教育部参事) 内部評価と学校評議員会等が行う外部評価があり、結果は各校で公表しています。文部科学省のガイドラインを参考に、評価の工夫をしていきます。

問1 素案では平成20年度に9学童クラブを指定管理者に移行するとあるが、その他の学童クラブについては、どのような形態で運営していくのか。

答1(子ども部長) 現状の正職クラス非常勤嘱託を基本に配置して運営したいと考えています。

問2 民間保育園の経営実態について市の認識を問う。

答2(子ども部長) 都加算補助が交付金化されたことにより影響が出ているという基本的な考えを持っています。

問 市として積極的にJRと協議を進めるべきと考えるが、現状を問う。

答(まちづくり部長) 駅舎、南北自由通路の実質的協議に入りました。健康と福祉のまちづくりについて、国民

問 出産育児一時金の独自増額給付の考えはあるか。

答(市民部長) 支給額の引き上げを検討しています。

情報公開と行財政改革について

問 保険契約の方向性を問う。

答(企画部長) 保険料コストの削減と事務手続きの簡素化を進めるワンポリー契約について研究していきます。

問 自然環境の保全と回復にどのような取り組みをされてきたのか。

答(環境共生部長) 生息調査や湧水量調査、土手の保全に努めています。

問1 早期実現のために何が 필요한のか。

答1(まちづくり部長) 市とJR双方が協議できる現実的な素案の作成が必要と考えています。